

レスキュー3 ジャパン

スィフトウォーターレスキューテクニシャン レベル1 講習 3日間



ゲリラ豪雨と呼ばれる局所的な集中豪雨による災害が多発している近年、「急流の現場」という救助者にとって非常に危険性の高い状況の中で、いかに効率的かつ安全に救助活動を行うことができるかをテーマとしています。そのために必要な「正しい考え方」や「実績のある方法」「安全な装備」などを各コースのレベルに合わせて伝えるのがコースの最終目的となっています。また、RESCUE3の講習では、インストラクターが、すべて国際基準である一定のルールやセオリーに基づいて、普遍的なインストラクションを行っています。

実際の講習内容は、レスキュー現場で、いかにして救助者の安全性を確保すべきなのか、そしてそのためにはどのような認識と方法論を持ち、また、どのような装備が必要なのか、基本的なレスキュー方法を実施しながら紹介していきます。このクラス受講の対象者は、水辺でのレスキュー活動に携わる人や、学校行事・職務、ボランティア活動、またレジャー指導として水辺に関わる人すべてです。

クラス修了者には RESCUE3 認定証 が発行されます

コース概要

■講習会場：岡山県岡山市 旭川

■集合場所：岡山県岡山市建部町 UIゼンセン中央教育センター 友愛の丘（1日目）

■集合時間：AM 9:00 / 2、3日目 AM 8:30

■当日連絡先：090-6202-4689 財田拓弥（サイタタクヤ）

■受講料金：54,000円 別途保険料金 500円(公務の方は保険任意加入)
合計 54,500円

■受講資格：満18歳以上の方、コース設定の全ての行程に参加できる方、心身ともに健康な方。

■開催人数：5名以上

※所属や仲間内で5名以上の参加希望者がいる場合には日程調整が可能です。

■講習についての問合せ先 ポシビリティ合同会社 担当 財田拓弥（サイタタクヤ）

メール mail@possibility-r.com

携帯電話 090-6202-4689 / FAX 072-943-0219

■講習申込み

講習参加申込書に記入しFAX（072-943-0219）またはメールに添付し送信をお願いいたします。

※自費でのご参加の方は申込後、事前に講習代金の入金をお願いします。

※公費でのご参加の方は後日払いでも可能です。請求書を講習当日に手渡しいたします。

■講習料金振込先

●他行からの振込み

銀行 ゆうちょ銀行 普通口座
支店 四〇八（よんぜろはち）店
口座番号 2409938
口座名 ポシビリティ合同会社
※ポシビリティ（ド

●ゆうちょ銀行からの振込み

銀行 ゆうちょ銀行
記号 14060
番号 24099381
口座名 ポシビリティ合同会社
※ポシビリティ（ド

※振込手数料はご負担下さい。

※お振込の確認は週明けになる場合がございます。

■キャンセル料について

講習会をキャンセルする場合、講習会開催日(初日)より起算して以下の日数からキャンセル料が発生します。

講習開始日の前日より起算して キャンセル料・取消手数料

14日前～2日前まで	講習代金の40%
前日	講習代金の50%
当日	講習代金の100%

※悪天候、または最小催行人数に満たず等、中止の場合は全額返却いたします。

■持ち物

- 筆記用具
- 水着
- ウェットスーツ
- ライフジャケット（クイックリリースレスキューベルト付き）
- スローバック
- ヘルメット
- グローブ（濡れても良いもの）
- シューズ（かかとがしっかり固定出来、濡れても良い物、運動靴可※2）

※1. レスキュータイプ以外（レジャー用等）のライフジャケットの方はご相談下さい。

※2. 運動靴での参加でも結構ですが、講習中に破損する可能性がありますので、予備の靴のご準備をお願いいたします。

※天候、気温、水温によりラッシュガードの様な化学繊維の下着（シャツ）を準備する事をお勧めします。

※6月、10月講習時は天候により防寒具（ウィンドブレーカー、カップ等）

■レンタル品

有料になりますがレンタル品を用意しています。数に限りがありますのでレンタル希望の方は事前に連絡をお願いいたします。

講習期間中（実技講習2日目、3日目の2日間）

- ヘルメット 500円
- ライフジャケット 1,000円（クイックリリースレスキューベルト付き）
- ウェットスーツ 1,000円（2.5mm～3mm ロングジョンタイプ）
- ウェットジャケット 500円（2.5mm～3mm）



※装備を購入する場合はご相談下さい、講習受講後の購入をお勧めします。

■講習会場近辺の宿泊場所

各自手配をお願いします。

※岡山市宿泊情報サイト

<http://okayama-kanko.net/sightseeing/stay.php>

※津山市宿泊情報サイト

<http://www.tsuyamakan.jp/lodging/>

■講習内容（講習スケジュール）

1日目 UIゼンセン中央教育センター 友愛の丘

9:00 受付、レスキュー3の紹介、自己紹介、講習スケジュール等

9:30 レスキュー哲学、水力学、川の構造、

12:30 昼食

13:30 個人装備紹介、チーム資機材、コミュニケーション、パニック&サバイバル
映像からの理解、15の鉄則、ロープノット

17:30 解散

※リラックスした服装でご参加下さい。筆記用具の準備をお願いします。

2日目 旭川 カヌー競技特設会場 集合

8:30 支点作成、倍カシステム（リラックスした服装）

11:00 早めの昼食 着替え（ウェットスーツなど個人装備）

12:00 基本的な泳法、スローバック、コンタクトレスキュー、ストレーナースイム

17:30 着替え、解散

※昼食まではリラックスした服装でご参加下さい。昼食後、各個人装備に着替えます。

3日目 旭川 カヌー競技特設会場 集合

8:30 着替え 各個人装備に着替えます。

9:00 ボート操船、ライブバイト、浅瀬横断、フットエントラプメント

12:00 昼食

13:00 テザーシステム、テンションダイオゴナル、その他

16:00 着替え、ペーパーワーク ペーパーテスト

17:00 解散

その他

必要な飲み物や軽食などは事前にご用意いただく様をお願いします。

講習項目については、会場や天候などの状況により予告なく変更される可能性があります。予測できない事態により、一部の項目が実施できない場合や、終了時間が予定より前後することがございます。ご参加いただく皆様にはその点をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

■講習中のビデオ撮影について

講習における動画撮影はご遠慮いただいております。

■講習見学について

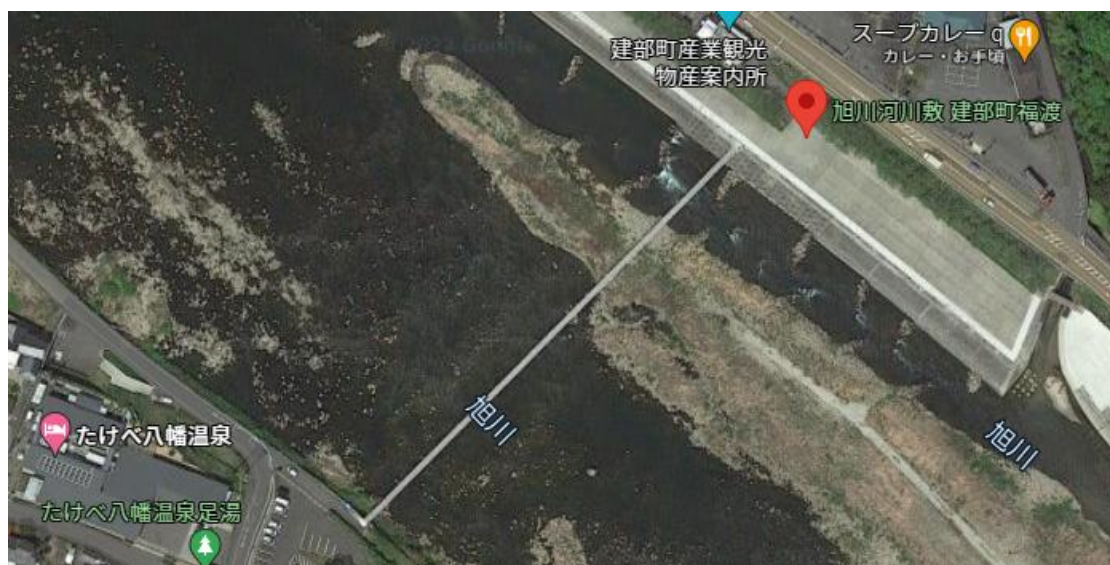
1日2時間程度の見学でお願いします。見学中の**撮影**や**記録**はご遠慮願いますようお願い申し上げます。

講習会場 1日目 UIゼンゼン中央教育センター 友愛の丘

〒709-3111 岡山県岡山市北区建部町福渡1188



実技会場 2, 3日目 旭川河川敷 建部町福渡



レスキュー3SRT1 講習申込書 (岡山県旭川)

ポシビリティ合同会社行 FAX : 072-943-0219

起業 (平成 25 年) 以来、レスキュー技術の普及と安全管理の向上に努めてまいりました。これまでの期間、把握している範囲において傷害保険の適用事例は河原での転倒打撲 1 件 (診察 1 日) のみであり、それ以外の事故報告は受けておりません。

近年は気象状況の変化や自然環境の不確実性が高まり、また、社会的なコンプライアンス意識の高まりも踏まえ、参加前に想定されるリスクをご理解いただくため、本書面にて事前説明を行っております。

本講習 (リバーレスキュー・ロープレスキュー講習) は、自然環境や水域、高所等を活用した実践的な訓練であり、その特性上、一定の危険 (リスク) を伴います。安全確保には細心の注意を払いますが、物理的・人的・環境的な制約により、すべての危険を完全に排除することはできません。

本講習は、知識と技術を習得し将来的な救助活動の安全性向上を目的としていますが、その習得過程 (訓練) 自体にも避けられない危険が含まれることをご理解ください。

想定される主なリスクの例は以下のとおりです (これらに限定されるものではありません)。

●講習スケジュール：会場や天候などの状況により予告なく変更される場合があります。予測できない事態により、一部の講習項目の実施見合わせ、または終了時間の繰り上げ・繰り下げが発生することがあります。

●環境要因：急流、冷水、水中障害物、浮遊物、崖、落石、不安定な足場、天候の急変、増水等

※大雨・洪水・暴風等の警報発令時、または現場状況から危険と判断した場合は、口頭での説明のみとなる場合を含め、講習を中止または延期します。

※講習中は、最新の気象情報の確認に遅れが生じる可能性があることをご了承ください。

※講習開始後、天候急変、その他による中断・中止の場合、参加料金の返金はいたしかねます。

●技術・装備要因：コミュニケーションミス、判断や操作の誤り、ロープ・器具の破断や故障、結索ミス、装備の装着不備、ヒューマンエラー等

●身体・心理要因：低体温症、溺水、脱水、熱中症、疲労、体調不良、パニック等による判断力低下等

●その他：予期せぬ事故、第三者の影響、不可抗力事象など、事前に想定しきれない要因

本講習はインストラクター 1 名体制で実施しております。すべての参加者の状況を常時完全に監視することには限界があります。そのため、参加者同士による相互確認 (バディシステム) への協力をお願いします。万一事故が発生した場合の補償は、加入していただく傷害保険の補償内容および保険契約上の支払限度額を上限とします。

※公務として参加される方の傷害保険加入は任意としています。

※講習当日に別途、Rescue 3 規定の参加承諾書 (別紙) への署名をお願いしております。

上記内容を確認・理解し、リスクを認識したうえで、本講習への参加を申込ます。

講習参加日： _____ 年 _____ 月 _____ 日 () ~ _____ 月 _____ 日 ()

参加者氏名：漢字 _____ ローマ字： _____

会社名： _____ 請求・領収書名： _____

連絡先 (TEL)： _____ ※当日など急な連絡時に連絡が取れる携帯や所属電話番号

メールアドレス： _____

レンタル：ヘルメット、PFFD、ウェアットスーツ、ジャケット 身長 _____ cm/体重 _____ kg/Size _____